

利賀っ子だより



R 3 . 5 . 1 9

次の目当てに向かって

小中合同運動会が終わり、今週から通常の日課運営に戻りました。

全校朝の会で「みんなの大きな目標であった運動会が無事終わった。次はどんなことを目標にするのかを各自が見付けてほしい」という話をしました。

翌日、「これまで自分のタイムを縮めることを目標に努力してきたから、それを続けていきたい。」「今までやっていない運動にも挑戦していきたい。」「苦手な野菜があるので、食べることができるように少しずつがんばる。」「総合的な学習の時間の調べ物をたくさんする。」など、自分の次の目当てを紹介していました。目当てを立てることと同時に、どのような方法でその目当てに届くようにするのかまで考えていくことが大切であることを子供たちと確認しました。

目当てを達成できたかどうかだけでなく、努力して目標にたどり着こうとする姿勢を認めていきたいと思います。

えっ、日本語と同じ！



1・2年生が、ALTの先生、外国語専科の先生と一緒に英語の学習をしました。

「えっ、ゴリラは日本語と同じ“ゴリラ”なんだ。」「あ、胸を叩くか。」「ネコは・・・言える！キャットや。」「背中を丸めるって・・・。」「ラクダ・・・こりゃ無理。知らない。」など、動物の名前とその特徴的な動きを2人の先生の発音や動きを見たり聞いたりして繰り返し発音し、体で

も表現していました。

専科の先生が、ほとんどの指示を英語でされていたにも関わらず、子供たちはとまどうことなく活動を楽しんでいました。楽しく自然に英語を学習できる環境が、新しい知識を習得しようとする意欲になっていることを感じました。

(高田 公美)